

# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 地方創生先行型（上乘せ交付分）の申請事業について

## 上乘せ交付分（タイプI）の概要

他の地方公共団体の参考となる以下の先駆性を有する事業を実施する場合に交付

- (1) 関連する施策をパッケージ化し、利用者のワンストップ化を目指すもの。
- (2) 連携中枢都市圏や定住自立圏、又は観光、都市農村交流等の特定の分野に関し、広域にわたる複数の地方公共団体が、連携して同一事業を実施するもの。
- (3) 民間事業者やNPO等の参画又は合意を得つつ、その事業ノウハウを活用して、事業の継続性、民間事業者やNPO等の経済的な自立性を目指すもの。
- (4) 地域住民との緊密な連携により地方版総合戦略を実施するための専門部署の設置等、有効な事業実施体制を伴うもの。

※ 市区町村一団体当たり、 3～5千万円を目安に交付

苫小牧市の交付金申請事業 総額 45,000千円

## 噴火湾定期観光ルート構築検討調査事業

### ● 事業概要

- ① 日胆地域への人の流れを創る新たな観光ルートとして「噴火湾横断ルート」を構築するための調査である。
- ② 広域観光でのマーケティング&プロモーション機能強化を図るための調査である。
- ③ 日胆地域における広域連携型の観光推進組織づくり(=DMO)を目指すための基礎調査である。

※ DMOとは、観光地の維持・成長に向けた観光マーケティングやマネジメントを担う自立自走型の組織体を指す。

### ● 実施主体

北海道新幹線×nittan地域戦略会議



### 苫小牧市の視点

苫小牧は、道内観光の拠点となりうる交通要衝であり、新幹線、航空機、船舶の利用客を滞在させて、広域観光（特に、胆振日高管内）を提供できる環境整備が求められる。